

みもりけじゅうたく
栃木県那須町「三森家住宅」
 那須町大字伊王野 3 1 1 1 - 1

三森家は、江戸時代に交代名主と問屋を勤めていました。主屋は茅葺き平屋の寄棟造りで、間口約 22 m、奥行き約 10 m あります。この地方では、規模が大きく、民家として代表的な建築物です。梁は松材を用い、このような削りで木材を自然のまま巧みに組み合わせています。土台には栗材を使用しています。主屋前面には長屋門があり、いずれも国の重要文化財に指定されています。

問生涯学習課 TEL 0 2 8 7 (7 2) 6 5 6 5



からのごしよこあな
栃木県那珂川町「唐御所横穴」
 那珂川町和見 2 5 3 8

国指定史跡で古墳時代後期の墓です。内部は一戸の住宅を思わせるような構造で、天井には棟木が表現され、勾配をもたせるなど、精巧さでは全国屈指といわれています。江戸時代には水戸光圀公が見学したとも伝えられ、周辺にも同時期の横穴墓が 86 基確認されています。

問那珂川町なす風土記の丘資料館(生涯学習課)

TEL 0 2 8 7 (9 6) 3 3 6 6



八溝山定住自立圏公式ホームページ
<https://yamizosan.jp/index.html>

だいおうじ
栃木県大田原市「大雄寺」
 黒羽田町 4 5 0

大雄寺は、応永 11 年(1404)に開山されたのが始まりといわれ、領主であった大関氏の菩提寺として庇護されてきました。中心となる本堂の建設は、17 世紀に遡ると推測され、大規模な曹洞宗本堂の様式がよく残されています。茅葺建造物群からなる大雄寺の主要部は本堂から廻廊にいたるまで全体が簡明に統一されており、近世曹洞宗寺院の典型の一つを示しているとされています。

問文化振興課 TEL (2 3) 3 1 3 5



きゅうあおきけなすべつてい
栃木県那須塩原市「旧青木家那須別邸」
 那須塩原市青木 2 7

明治時代にドイツ公使や外務大臣を歴任した青木周蔵子爵が開設した農場内に建てられた白亜の洋館で、国指定重要文化財です。

平成 30 年に認定された「日本遺産」の構成文化財にもなっています。

建物に向かう杉並木からの眺めは一見の価値あり！

問生涯学習課 TEL 0 2 8 7 (3 7) 5 4 1 9



八溝山周辺地域
 定住自立圏

八溝山周辺地域定住自立圏情報 文化財の紹介

◎定住自立圏構想とは…本市を中心に那須塩原市・那須町・那珂川町・棚倉町・矢祭町・塙町・大子町の 2 市 6 町が連携・協力して、一体的に定住促進と地域活性化を図ることで、魅力ある圏域を形成するための取組みです。今回は圏域内の市・町がお勧めする文化財を紹介します。ぜひ足を運んでいただき、魅力を感じてください！

本 本庁舎（新庁舎）

湯 湯津上庁舎

黒 黒羽庁舎

生 生涯学習センター

体 県立県北体育館

福島県塙町「向ヶ岡公園・向ヶ岡公園の桜」
塙町大字塙字桜木町204-1

この公園は、寛政5年（1793年）に名代官といわれた寺西重次郎が築造した、日本で初めての庶民公園といわれています。園内の桜が福島県の天然記念物指定を受けたのは昭和31年9月4日で、公園が町の文化財（史跡）に指定されたのは、昭和51年9月21日です。毎年春になると、見事な桜を咲かせることでも有名です。

問 生涯学習課 TEL 0247(43)2644



茨城県大子町「旧上岡小学校」
大子町大字上岡957-3

明治44年築の木造校舎です。横長の校舎のように見えますが、渡り廊下で講堂とつながっているため、奥行きがあります。多くの映画、ドラマ、CMなどで利活用されています。県内では、明治期の校舎は県指定文化財・旧水海道小学校本館と旧上岡小学校第1棟の2棟のみで、地方における明治期の小学校の様子を伝える重要な役割を担っています。

問 観光商工課 TEL 0295(72)1138



福島県棚倉町「木造十一面観音菩薩立像」
棚倉町大字八槻大宮224

八槻都々古別神社に伝来する、天福2年（1234年）作の仏像です。両腕を欠損しており、部分的な着色も見られます。頭部から台座まで一本の材からつくられた一木造りが特徴です。台座の裏側には墨により造立に関する経緯が記されています。それによると、この像は八溝山の観音堂で300日にも及ぶ参籠修行を行なった僧成弁によってつくられたもので、その姿は大和（奈良県）の長谷寺本尊に倣ったとされています。長谷寺は真言宗豊山派の総本山とされる寺院です。

問 生涯学習課 TEL 0247(33)0111



福島県矢祭町「戸津辺のサクラ」
矢祭町大字中石井字戸津辺

矢祭町大字中石井に所在する樹齢約600年、樹高18m、胸高周囲6.5mのエドヒガンザクラです。福島県・矢祭町指定天然記念物、福島県緑の文化財として登録されています。4月初旬の花見の季節には多くの見物客でにぎわいます。福島県内では最も早く花をつけ、古来から春の訪れと農耕の頃合いを知らせる種まき桜として親しまれてきました。

問 事業課 TEL 0247(46)4576

